



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

予選レポート

2017/10/21 Rd-7 鈴鹿サーキット

天候：雨 気温：17℃ 出走台数：19台

2017 全日本スーパーフォーミュラ選手権の最終戦「第 16 回 JAF 鈴鹿グランプリ」。
スーパーフォーミュラ最終戦として 4 年目を迎える今回も、恒例の 2 レース制で開催されるため、ノックアウト第 1 予選の順位で決勝レース 1 のスタートグリッドを決め、その後ノックアウト第 2、第 3 予選を経た最終予選結果で決勝レース 2 のグリッドが決定される。台風の影響による大雨の中開始された決勝レース 1 のグリッドを決めるノックアウト第 1 予選。午前中のフリー走行を、伊沢選手 1 位、野尻選手 2 位の 1-2 で終えた DOCOMO TEAM DANDELION RACING の 2 台は、豪雨の中慎重にコースインしたが、荒天のため開始 3 分で 1 度目の赤旗中断。天候回復を待ち 42 分の中断の後予選再開されたが、開始早々に 1 コーナーでコースアウト車両が発生し再びの赤旗中断。14:50 に残り 14 分 13 秒で予選は再開されるが、野尻選手、伊沢選手ともにセクターベストを更新するアタック中にまたもやコースアウト車両により 3 度目の赤旗中断となる。残り時間 8 分 37 秒で雨量が多くなる中予選再開され、野尻選手はアタック 1 度目で 2 番手。伊沢選手は 10 番手。続いて 2 度目のアタックラップに入った時、1 コーナーでまたしてもコースアウト車両があり赤旗中断。そのまま第 1 予選が終了した。本来ならば続いて第 2 予選が開催されるが、荒天のため第 1 予選ですべての予選が終了となる。この場合、第 1 予選ベストタイムで決勝レース 1 のスタートグリッドが、第 1 予選セカンドベストタイムで決勝レース 2 のスタートグリッドが決定となり、第 1 レースは、野尻選手 2 番手、伊沢選手 10 番手。第 2 レースは野尻選手 2 番手、伊沢選手 3 番手からのスタートとなった。

40：野尻 選手 決勝レース 1 予選 2 位、決勝レース 2 予選 2 位

チームのピット戦略（コースインのタイミング）が良かった。刻々と変わるコンディションの中で、何時どうやってタイムを刻んでいくのか、自分自身の勝負強さも感じる事が出来ましたが、6/100 秒差でポールをとれなかった部分は、まだまだ成長しなければと感じています。

明日も雨の難しいコンディションとなりますが、二つのレースを優勝で終えたいです！

41：伊沢選手 決勝レース 1 予選 10 位、決勝レース 2 予選 3 位

朝のフリー走行から調子はよく、予選も自信持って臨みましたが、難しいコンディションの中赤旗中断が多く、不完全燃焼で終える事になりました。セカンドベストタイムを出すタイミングもなかったし、そこまで考える余裕もなかったので、決勝第 2 レースの予選結果が 3 位と聞き、予想外で驚きました。明日はさらに台風の影響が大きくなると思います。が無事にレースができるよう願っています。